

発議第3号

小中学校の普通教室すべてに空調設備の設置を求める請願書の提出について

上記の議案を、別紙のとおり岩出市議会会議規則第14条第1項の規定により提出  
します。

平成30年9月6日提出

提出者	岩出市議会議員	山本	重信
賛成者	〃	井神	慶久
賛成者	〃	福山	晴美
賛成者	〃	梅田	哲也
賛成者	〃	田畑	昭二
賛成者	〃	福岡	進二
賛成者	〃	田中	宏幸
賛成者	〃	松下	元
賛成者	〃	三栖	慎太郎
賛成者	〃	上野	耕志
賛成者	〃	玉田	隆紀
賛成者	〃	奥田	富代子
賛成者	〃	市來	利恵
賛成者	〃	増田	浩二
賛成者	〃	尾和	弘一

(提出先) 岩出市長

## 小中学校の普通教室すべてに空調設備設置を求める請願書

岩出市立小中学校の施設整備については、校舎の老朽化による長寿命化、トイレ改修や下水道設備の接続等、計画的に進めていただき、保健室、音楽室、図書室等の特別教室に空調設備が設置されているところがあります。

普通教室の空調設備設置率については、公立小中学校の場合、1998年に3.7%であったものが2017年には49.6%に上昇しております。それでも全国の教室の半数であり、また、都道府県によっても設置率の格差が大きくなっている現状があります。

文部科学省の学校施設環境改善交付金の予算額の推移では、平成10年度に1,731億円あったものが平成30年度には682億円と大幅に減少されている中、今後の猛暑対策として、秋の臨時国会に大幅な補正予算が提出されると報道されております。

和歌山県内市町村の空調設備設置率については、昨年度から今年度にかけて、小学校では32.9%増の69.3%に、中学校では13.1%増の72.6%に上昇しております。こうした中、和歌山県教育委員会では、各市町村に対し空調設備を設置するよう呼びかけ、平成32年度を目途にすべての市町村で設置率を100%にすることを目指すと報道されているところです。

岩出市においても、今回の国・県の動向を捉え、補助金・交付金の獲得に向け努力していただき、市内小中学校すべての普通教室に空調設備を早期に設置し、児童生徒の安全かつ快適に学べる環境整備に努めていただきますよう請願いたします。